

## 【神奈川区】令和 5 年第 1 回区づくり推進横浜市会議員会議 議事録

開催日時	令和 5 年 2 月 14 日 午前 10 時 00 分 ～ 午前 11 時 00 分
場 所	神奈川区役所 本館 5 階大会議室
出席者	<p>【座長】藤代 哲夫 議員</p> <p>【議員：3 名】小松 範昭 議員、竹内 康洋 議員、宇佐美 さやか 議員（欠席：中山 大輔 議員）</p> <p>【神奈川区：24 名】日比野 政芳 区長、松本 貴行 副区長、本間 睦 福祉保健センター長、野田 晴子 福祉保健センター担当部長、西嶋 祐一 神奈川土木事務所長、藤沢 直樹 災害対策担当部長 ほか関係職員</p>
議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和 5 年度 神奈川区編成予算案総括</li> <li>2 令和 5 年度 神奈川区自主企画事業予算案について</li> <li>3 令和 5 年度 神奈川区自主企画事業（案）</li> </ol>
発 言 の 要 旨	<p>【議題 1～3】</p> <p>宇佐美議員 6 頁「地域防災力向上事業」の「(5)オ HUG カードの作成と訓練」について、HUG カードとはどのようなものか。</p> <p>近藤高齢・障害支援課長 HUG カードは、「避難所運営ゲーム」の略です。避難所運営を皆様で考えていただくためのアプローチとして、静岡県が開発したツールです。カードが 100 枚以上あり、避難所で起こりうるアクシデントや、要配慮者の方々がいらっしゃったときにどう対応するかということなどを、グループで検討するゲームです。</p> <p>宇佐美議員 避難所で想定できるようなことがカードになっていて、カードをめくって答えるようなものか。</p> <p>近藤高齢・障害支援課長 5 人程度でグループになり、1 人はコントローラーとなってカードを配る役をします。具体例を申し上げますと、「近所に住む人から、余震が不安なので避難したいという要請がありました。どうしますか？」とか、「要配慮者、88 歳男性の方で、家が半壊されていま</p>

す。要介護度2の方ですが、受け入れますか？」など、カードを配って  
いて、運営するグループの方々が対応をシュミレーションし、図上で考  
えるものです。

宇佐美議員 頭を働かせないとできないゲームで、経験していないことを  
想像するのは大変な作業だと思う。自分の中で想定しておくということが  
本当に大事なこと。もし、あるのならカードを見せていただきたい。トル  
コの地震などで、地震災害に対して機運が高まっている。必要なことだ  
と思うので、ぜひ広めていただきたい。

8頁「交通安全対策事業」の「(5) 児童通学路整備事業」に関連して、  
市で通学路の安全対策に新年度予算3億円を計上していると認識してい  
るが、神奈川区として、どこの通学路を整備していくとか、どこを変えて  
いこうという想定はあるか。

宮本土木事務所副所長 通学路の安全対策については、市内で4校程度、  
交通安全推進校を指定し、学校のエリアで対策していくというものです。  
これまでは事故が起きたらその場所の対策をするという対症療法を行っ  
ていましたが、ETC2.0のようなビックデータや事故のデータを活用しなが  
ら、予防保全、事前に対策をするというやり方で整備していくと聞いてい  
ます。交通安全推進校については、教育委員会と道路局で選定中ですので、  
その中に入れば何かしら対策をしていくことになります。

宇佐美議員 神奈川区として、危険と考えているところはあるか。

宮本土木事務所副所長 指定校については、学校から手を挙げるという形  
で決めていくと聞いています。指定校に入らなくても、従来通り、日常的  
な通学路の安全対策として、スクールゾーン対策協議会からの要望を受  
け、対策していきます。

宇佐美議員 ここが危険だよ、というような要望を聞くので、ぜひ進めて  
いただきたい。

予算案の説明で地産地消も進めていくということだった。19頁「かなが  
わ健康づくり応援事業」の「(3) 食育普及事業」について、特に地産地消  
の記載はないが、そこも含めての事業という認識でよろしいか。

大友福祉保健課長 食育の普及については、ヘルスマイトさんなどが中心になって、地域で進めています。できるだけ地産地消の部分も取り入れながら、地域との交流を行っていきたいと考えています。

宇佐美議員 神奈川区には大事な畑もあるし、今は食品ロスも問題になっているので、そういったことも含めて食育を進めていただきたい。食品ロスのことも触れていただけたらと思うが、どうか。

大友福祉保健課長 検討して実施していきたいと思います。

宇佐美議員 お金がかからないと思うので、ぜひ進めていただきたい。

24 頁「かながわ脱炭素化推進事業」に関連して、区庁舎に設置されている太陽光パネルの発電量などを教えてほしい。

茨総務課長 故障していた時期もありましたが、修繕し、現時点の発電量は、月 2,000 kW から 3,000 kW、区庁舎の電力のおよそ 2～5% を太陽光発電で賄っている状況です。

宇佐美議員 脱炭素や地産地消を区民の皆様へ啓発するために、区役所のこういう取組を知らせることも必要だと思う。

32 頁「外国人材受入・共生推進事業」の国際交流ラウンジについて、やっと設置が決まったということで嬉しく思っているが、なかなか場所が決まらなると聞いている。神奈川区として、場所はどの辺りを検討しているのか。

江成地域振興課長 国際交流ラウンジの開設場所ですが、現在、不動産関係の店舗をまわり物件を探しています。区役所に近い場所と考えており、ある程度目星をつけているところですが、まだ確定には至っていない状況です。より良いラウンジ開設のために、いい物件を見つけたいと考えています。

宇佐美議員 地域活動団体等が抱える課題とは今どういったものがあるのか教えてほしい。

江成地域振興課長 例えば日本語教室などを自主的にやってくださっているグループがあるのですが、場所がなく活動に支障があると聞いています。その解消にラウンジが貢献できればと思います。

宇佐美議員 主に場所の問題があると思う。やはり、区役所に行ってくださいということも多いと思うので、是非区役所の近くで、良いラウンジにしていきたい。

34 頁「花いっぱい事業」について、緑道の整備をしていただいているが、私たちの取ったアンケートで、「枯れてしまっていて手入れをしてほしい」という声を多くいただいている。なかなか手が入らずにいるというのは、やはり予算の問題か。

宮本土木事務所副所長 緑道の花で枯れているところについては、私たちも日々点検はしていますが、数が多く把握しきれていない面もありますので、もしそういったご要望がありましたら、直接、土木事務所に情報をいただければ対応させていただきます。

宇佐美議員 ありがとうございます。そのときはお知らせさせていただきます。

街路樹について、最近色々な場所の街路樹が切られているのは、古くなってしまっているからだと思うが、切られた断面を見ても穴が開いているわけでもなく、新しく植え替えるために切られているのか、そのままにされてしまうのか心配している。

宮本土木事務所副所長 街路樹につきましては、基本的には、健全状態を点検した上で、今後枯れて倒木する可能性がある、危険性があるといった、健全性が良くないものを優先的に伐採しています。道路の中に立っている街路樹は、昔一斉に植えられたものが多いですが、歩道は歩行者の通行空間ですので、人が歩くスペース、具体的には2m 以上が確保できないところに植えられている街路樹も散見されます。伐採した街路樹の補植については、2m という基準を満たすところは補植していきますし、基準を満たさないところについては、今後、街路樹は植えないという方向性です。

宇佐美議員 歩行者優先なので、もう植えない場所もあるということなの  
ですね。知らない方も多くて、木を増やしていかなければいけないときに、  
切ってそのままなのか、という声もあるので、基準があることを知らせて  
いただきたい。車いすやベビーカーが通ることも考慮していると思うの  
で、歩行者を優先しているということを広報していただきたい。

宮本土木事務所副所長 広報について、土木事務所としても至らないところ  
があり、伐採の時に広報するという方法もありますが、これまでは伐採  
した後、木の根っこを除却する際に広報していました。伐採してから時間  
が空き、区民の皆様が不安に思われるということもありますので、今後、  
広報を工夫していきます。

竹内議員 国際交流ラウンジについて、令和5年度の国際局の予算額は。

江成地域振興課長 国際局で、2,140万5千円の予算額を案として上げて  
います。

竹内議員 それは立ち上げの時に使う予算だと思うが、区役所の近くで場  
所を探していくということだが、便利なところは高いと思う。その後の、  
持続可能なランニングコスト、端的にいうと家賃など、どのくらいの目途  
で探していくのか。

江成地域振興課長 家賃ですが、予算全体の2,100万円ほどに含まれてお  
り、今後のプロポーザル等の事業者決定に差し障りますので、オープンに  
はできません。ただ、持続可能な、とおっしゃっていただきましたが、家  
賃の範囲があらかじめ決まっていますので、その中に納まるような物件を  
探していきたいと考えています。物件の相場を踏まえた上で予算案を作成  
していますので、家賃があまりに高額で運営に支障が出るというようなこ  
とはないと考えています。

竹内議員 非常に大切な事業だと思う。公民連携、創造と転換、DXなど、  
税収が少なくなったから課題解決ができなくなる、サービスが低下するの  
ではなくて、資金についても色々な仕組みがあると思いますので、様々な

手段を使って、創造と転換していただきたい。神奈川区周辺は立地が良いし、横浜には国際規格のビルもあります。壁を作らず、あらゆる可能性を探してほしい。

34 頁「花いっぱい事業」について、GREEN×EXPO2027 という名称も決まり、全体の機運が大切だと思う。今でもやっていたりしている取組もあるが、区の他の事業との連携、神奈川大学との連携なども進めていただきたい。脱温暖化や地球の課題という、学びもあるだろうし、教育的な面もあるだろうしということで、区が中心となり、いろいろなところと一緒に盛り上げるという連帯感を持っていただきたいと思うが、どうか。

西嶋土木事務所長 アドバイスありがとうございます。おっしゃる通り、2027 年の園芸博成功に向けて機運醸成が非常に大切と考えています。そのためには地域の方々、学生、事業者、一体となって盛り上げていきたいと思っています。これから真剣に検討してまいります。

佐藤区政推進課長 GREEN×EXPO の機運醸成について、いろいろな手法があると思います。花と緑は区民の皆様にとっても非常に身近ですし、人とのつながりを作るというような効果もありますので、考えていきたいと思っています。神奈川大学というお話がありましたが、神奈川大学横浜キャンパスの再編成が終わり、新年度から、理工系の学部が全て揃うタイミングです。連携して何かできないかということで、来年度、区民向けの連携講座を企画しています。環境をテーマに開催し、今後の活動に繋がるようなことができないか相談しています。おっしゃっていただいたとおり、多角的な視点で進めていきたいと思っています。

竹内議員 ここには出てきていないが、今年度、菅田羽沢方面で地域交通のアンケートを取られて、今年度まとまったものが出てくると認識している。地域交通のタスクフォースとか、市の取組があるが、交通といっても公共交通のみならずいろいろある。せっかく羽沢横浜国大駅ができたが、その周辺はどうなのか。アンケートをある程度まとめて、今年度それを行なう事業はあるか。

佐藤区政推進課長 行動実態調査のお話かと思います。今年度予算で調査を行っており、10 月から 11 月にかけて、丘陵部と言われる、羽沢・菅田・

三枚地区で、調査をしているところです。現在分析中ですが、3,000 世帯に無作為抽出でお送りして、世帯の中に複数お住まいであれば2人にお答えいただきたいということで倍の調査票をお送りしています。速報としては、2,200 ほどサンプル数が返ってきている状態で、現在中身について集計中です。高齢者の方からの回答が約半数ということで多めです。方面別に言うと、菅田・羽沢両町については三枚に比べて外出に伴う困難性が高いということが出てきていますし、菅田については、バス停までの坂について課題を感じている方が多いとか、非常に細かいエリアごとのニーズが出てきています。調査結果については、まとまり次第、先生にもご報告したいと考えています。来年度は、調査結果を、例えば地域ケアプラザなど、地域に入っているいろいろな考えているスタッフと共有したり、地域の方に、説明会という形で伝える展開を考えています。その中から、各地域で、足りないところ、困っているところをしっかりと認識していただき、納得していただいた上で、一緒に取り組む伴走に繋げていきたいと考えていますので、予算も若干ですが計上しています。

竹内議員 4頁「地域防災力向上事業」の「(1) 地域防災力の強化」について、次世代とか、子育て世代とか、10年前にはなかなかなかったと思うが、積み重ねていただいている。「(1)ア(i) 乳幼児子育て世代向け家具転倒防止普及啓発事業」で啓発グッズ等を配布とあるが、もう少し説明してもらいたい。新規か既存のものか。

茨総務課長 赤ちゃん訪問員が新生児のいるお宅を訪問する際に、啓発情報を記載してある耐震ジェルマットをお持ちするもので、既存事業です。次年度も同様に実施する予定ですが、啓発グッズについては、より活用していただきやすいものに見直しをしていきます。

竹内議員 今回、妊娠時・出生時に5万円給付されるが、金銭が良いのかなどの議論はあり、横浜市では金銭的な補助ということだが、骨格は寄り添い続けること、妊娠した段階からつながっているということが重要。あらゆるものを活用して是非寄り添い続けていただきたい。一番大切なことと思うので、よろしくお願いします。

14頁「介護予防・高齢者支援事業」の「(2)ア 認知症への理解を促進するVR体験会」とあるが、どのようなVRか。

近藤高齢・障害支援課長 ゴーグルをつけて、ご自分が認知症の当事者になったと想定していただいて、どういう風に見えるかを体験するものです。認知症になったときに、匂いが健常者の方と感じ方が変わってくるということがありますので、そういった疑似体験もできます。

竹内議員 認知症というと記憶を忘れるなどだが、VRを被ると忘れるというわけではないでしょうから、視覚で見えるというと、どんな感じなのか。

近藤高齢・障害支援課長 普段見えている景色が、視界が狭まってくるとか、黄色味がかって見えるなど、認知症の方々特有の見え方を、映像としてゴーグルをつけていただいて体験できるものです。

竹内議員 市民防災センターにも、地震などのVRがある。今までにない技術を活用したもので、認知症を知ることにもなるので、私もぜひやらせていただきたいと思います。

24 頁「かながわ脱炭素化推進事業」の「(1) ウ 神奈川大学との連携講座の実施」とあるが、どのような講座か。

佐藤区政推進課長 先ほどお話したように、理工系学部5学部が集結するため、大学と相談中ですが、7月から8月くらいに区民向けの複数回の連続講座ができないか考えています。脱炭素や環境問題に少し絡まるようなテーマについて、専門の先生方の講座なので、どういう形ができるか、メニュー出しをしていただいているところです。区民の皆様に参加していただいていたって勉強していただいて、できれば、参加者の方の中から、生涯学級のような形で、より興味を持った分野で学習を進めていくことにつなげるということも含めて企画を考えています。

藤代議員 23 頁「地域力アップ推進事業」の「(1) 地域人材マッチング事業」について、地域活動に興味関心のある住民の方々をつなげるということだが、成果や実績があるのであれば、教えていただきたいのが一点。

「(4) 区民協議会支援事業」について、先般、区民のつどいに伺った。分科会に分かれていろいろ発表されているところを目にして、また、朝の



駅頭の活動中に分科会の一人の方とお会いして、人の流れとか、タバコのポイ捨てがなかったかなど、わざわざ朝7時に来て調査をされていたということで、非常に頭が下がる思いでした。今、神奈川区以外では、3区か4区が同じ形態で行っていると思うが、こういう活動を、他区のやり方、手法も参考にして、もう少し活性化していくことも良いのではないかと。自主的に活動されている団体ですから、どこまで区役所の方々が立ち入れるかということはあるが、是非取組を進めていただきたいというのが二点目。

三点目について、資料に記載はないが、火災警報器について義務化になっているが、先般調べてもらったら、政令市では、川崎市は90%、横浜市は70%くらいだったと思う。私も、義務化になったときに、消防団をまわって広報をさせていただいたが、徹底するのは難しいと思いました。神奈川区の状況が分かれば教えていただきたい。

区民協議会は要望です。ほかの二点について、お答えください。

佐藤区政推進課長 一点目の「地域人材マッチング事業」は、連合又は単位町内会で人材を発掘するためにアンケートをしたいという意向があったときに補助するものです。平成28年度に開始してから、14地区で実施しています。内訳としては、連合が8連合、単位町内会が6町内会です。アンケートは、事業者と契約していただいて調査票を作りこみますが、最大50万円までの補助となっています。アンケートをした後、翌年に人材発掘に向けて説明会やワークショップなどの活動をする場合に5万円までの補助と、継続補助を望まれる地区については、それも支援しています。コロナの影響で、交流して考えるとか、アンケートそのものの実施も停滞していたというところもありますので、来年度も引き続き、呼びかけをして実施していきたいと考えています。

藤沢災害対策担当部長 住宅用火災警報器（以下、「住警器」という。）の設置ですが、市としても広報等をさせていただきましたが、横浜市の設置率は現在79%、条例適合率は51%となっています。この条例適合率とは、横浜市では、台所、居間、階段、寝室に設置することになっています。広報につきましては、新聞折り込みで10万7,000部ほど「火災が急増していますので、住警器を設置しましょう。」と周知をしたり、事業所において、館内放送等を実施しています。また、住警器が設置義務化されて10年以上経っていますので、機能点検を実施しましょうという取組をしまし

	<p>て、今年度は、5自治会町内会で点検を実施したところです。引き続き、設置普及率を高めていきたいと思ひます。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
備 考	